

平成 27 年 6 月 1 0 日

鹿児島大学病院で

誤嚥誤飲の治療を受けた患者さんへ

( 臨床研究に関する情報 )

鹿児島大学病院歯科麻酔科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】 鹿児島大学病院における歯科治療時の誤嚥誤飲<sup>こえんごいん</sup>症例の  
検討

【研究機関】 鹿児島大学病院 麻酔全身管理センター 歯科麻酔科

【研究責任者】 梶山 加綱（歯科麻酔科・教授）

【研究の目的】

鹿児島大学病院において、平成 7 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日までの 20 年間に、誤嚥誤飲の報告書や救急コール※台帳をもとに、歯科的誤嚥誤飲に関する調査をします。この研究では、異物誤嚥誤飲の特徴を把握し、異物の誤嚥誤飲事故を予防するにはどうすれば良いのか、歯科処置時にどのような注意が必要なのかについて予防指針を作成します。この調査を行うことで、誤嚥誤飲事故に対する注意を喚起することができ、誤嚥誤飲事故の防止に役立て

ることを目的としています。

※ 救急コールは、鹿児島大学病院内で発生した心肺停止に対して、迅速に適切な救命措置を実施するために、病院内の放送で医療スタッフへ発生場所を知らせ、かけつけるという鹿児島大学病院のシステムです。

## 【研究の方法】

報告された誤嚥誤飲症例の報告書や救急コール台帳をもとに、誤嚥誤飲症例の記録を調査します。

### ●対象となる患者さん

平成7年4月1日から平成27年3月31日までに誤嚥誤飲を経験された患者さんを対象とします。

### ●報告書および診療録（カルテ）から利用する情報

年齢

発生部所

異物の種類

事故発生時の歯科処置内容

異物の落下部位

異物の排泄あるいは摘出方法

## 【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、歯科麻酔全身管理学分野の研究費で実施します。企業等からの  
寄付は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 麻酔全身管理センター 歯科麻酔科

教授 梶山 加綱

電話 099-275-6280      FAX 099-275-6288